

A topographic map of a region in Nagano Prefecture, Japan, featuring contour lines, roads, and a river. A large red arrow in the top left points towards the right. Two red arcs are drawn across the map, one above and one below the main title box. A red triangle is visible on the left edge of the map.

# 2009信越大会(144MHz)での 私の判断と行動

2009年6月14日(日)  
於 長野県とくら

安島 巧

# 初めに

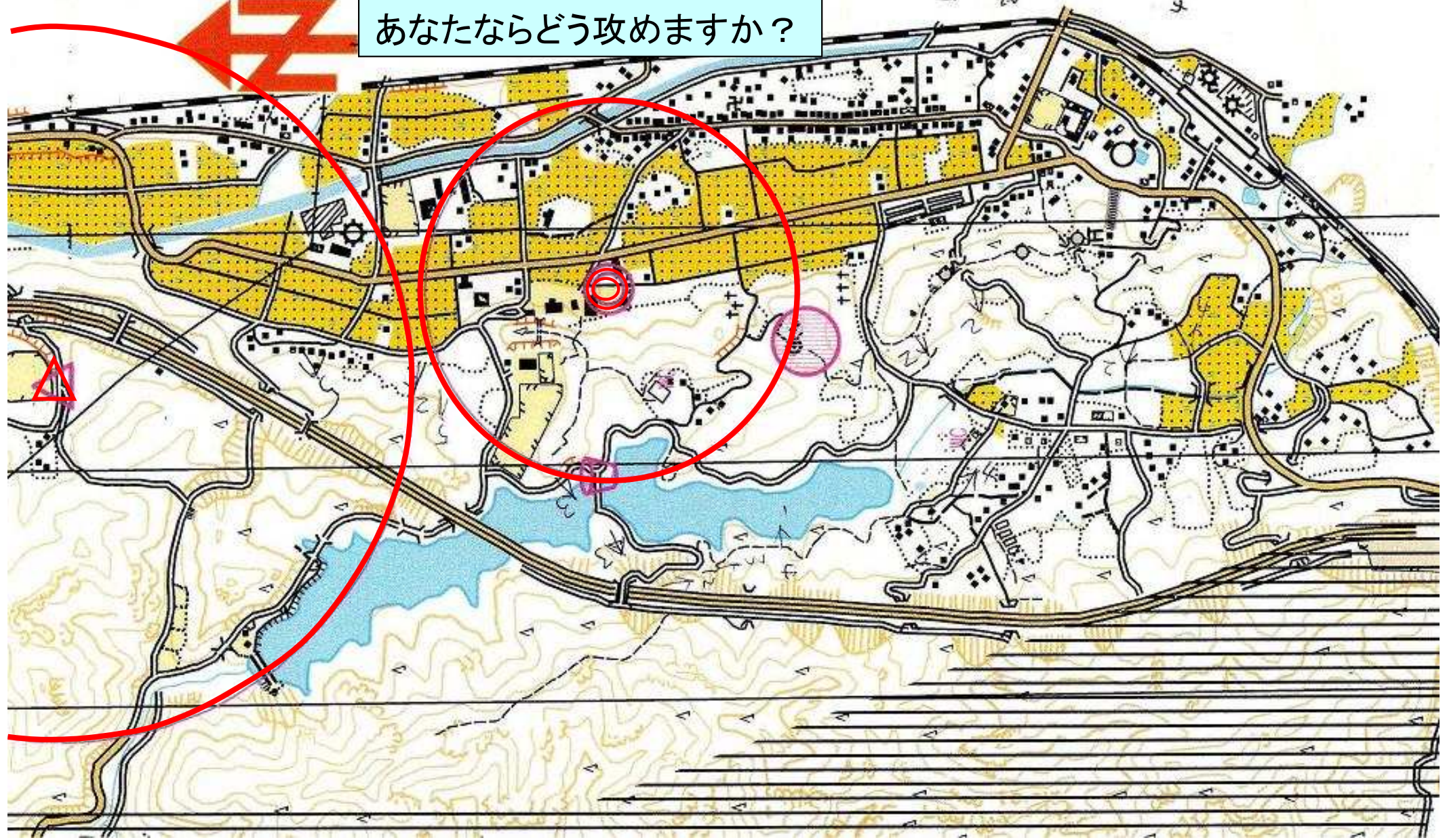
このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。



あなたならどう攻めますか？



主催者からのスタート前情報  
「探索開始地点の先で、高速をくぐらずに右折すること」  
「スズメバチエリアは立ち入り禁止」  
「今朝、急遽TXを一つ近い位置に変えた」

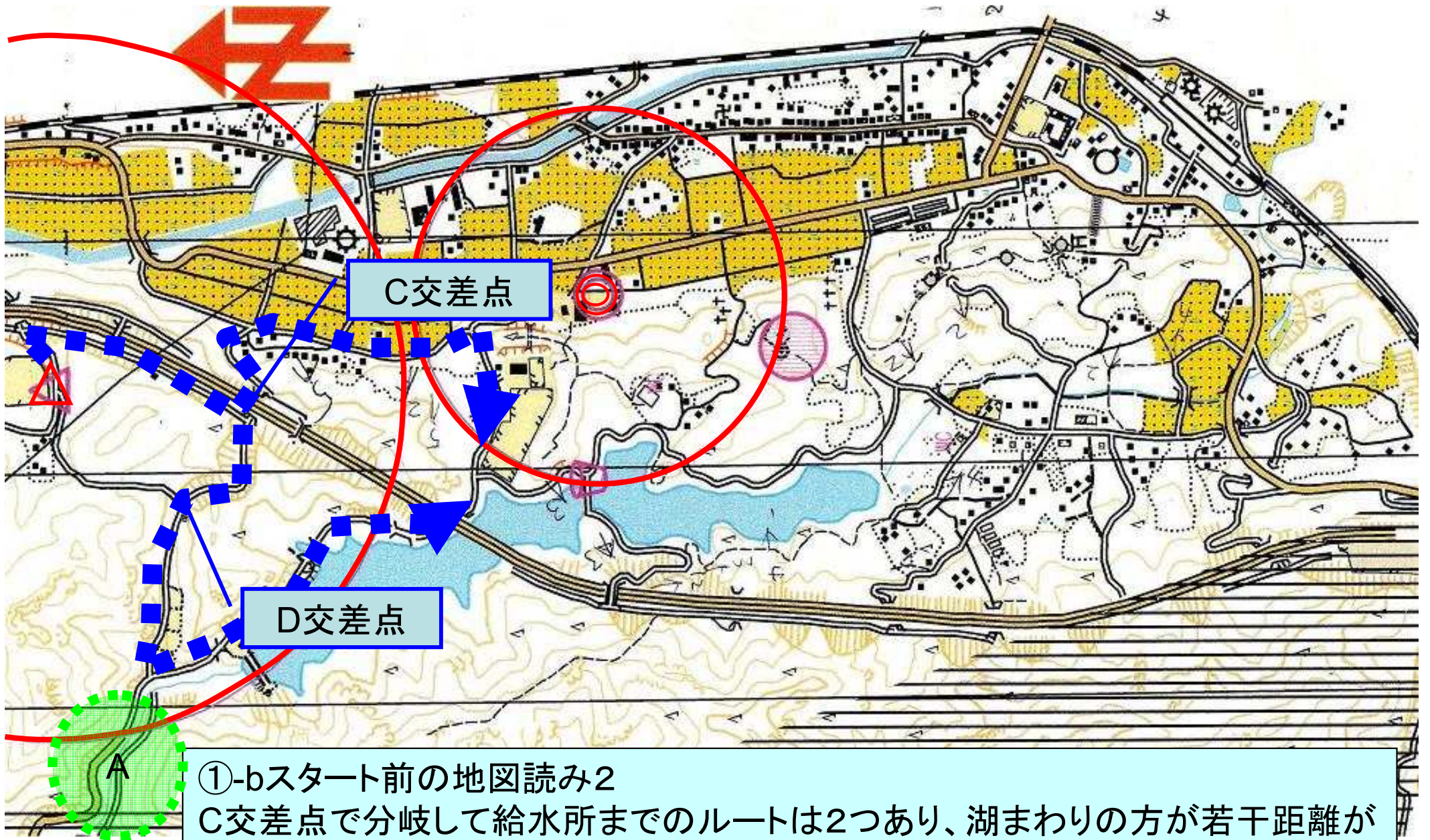




### ①-aスタート前の地図読み1

昨日に引き続き、スタート円、ゴール円が印刷されておりありがたい。また、レインが比較的狭く、設置場所が限られている。Aエリアに置きたくなる。給水所がスタートに近いことから、Aエリアにある可能性が高い。Bエリアの道沿いも怪しい。線路沿いの市街地は設置が難しい。神社があるが、1個はこの付近だろう。スズメバチのCエリアには置かないだろう。





①-bスタート前の地図読み2

C交差点で分岐して給水所までのルートは2つあり、湖まわりの方が若干距離がある。スタートの方向を反転させてD交差点に向かわせなかったのはなぜか。D交差点に向かわせたらほとんどの人が湖回りとなり、Aエリアに行きやすくなる。それを防止したかったのか。いずれにせよC交差点でどちらに行くのかが判断ポイントである。





## ②探索開始地点

高速脇の比較的高い場所まで進むが、山があるせいか方位が出ないし、信号がやけに歪んでいる。今回は、いつも使用している受信機とは別の受信機を借りたので少し勝手が違う。周波数ずれか？20kHz位ずらしてみると信号が少し強くなったが、TXによって最適周波数が違う。これは厄介だ。わけが解らぬまま、C交差点までできてしまった。Aエリアにあるのか否かも見当がつかない。結局、給水所までの短いルートを選ぶ事にした。





### ③平地

山から少し離れた田んぼ道を進む。TX5、2がAエリア方向の可能性はある。やられた。しかし何でこんなに信号が歪んでいるのだろう。ここで無信号時のノイズが大きい事に気づく。もしかしてFM? 道にウェストポーチの中身を道にオンマケ、受信機のふたをあける。やっぱり。大急ぎでAMにセットして蓋を閉める。もうスタートから15分経過している。給水所へ向かう。





ギミックな場所

#### ④野球場

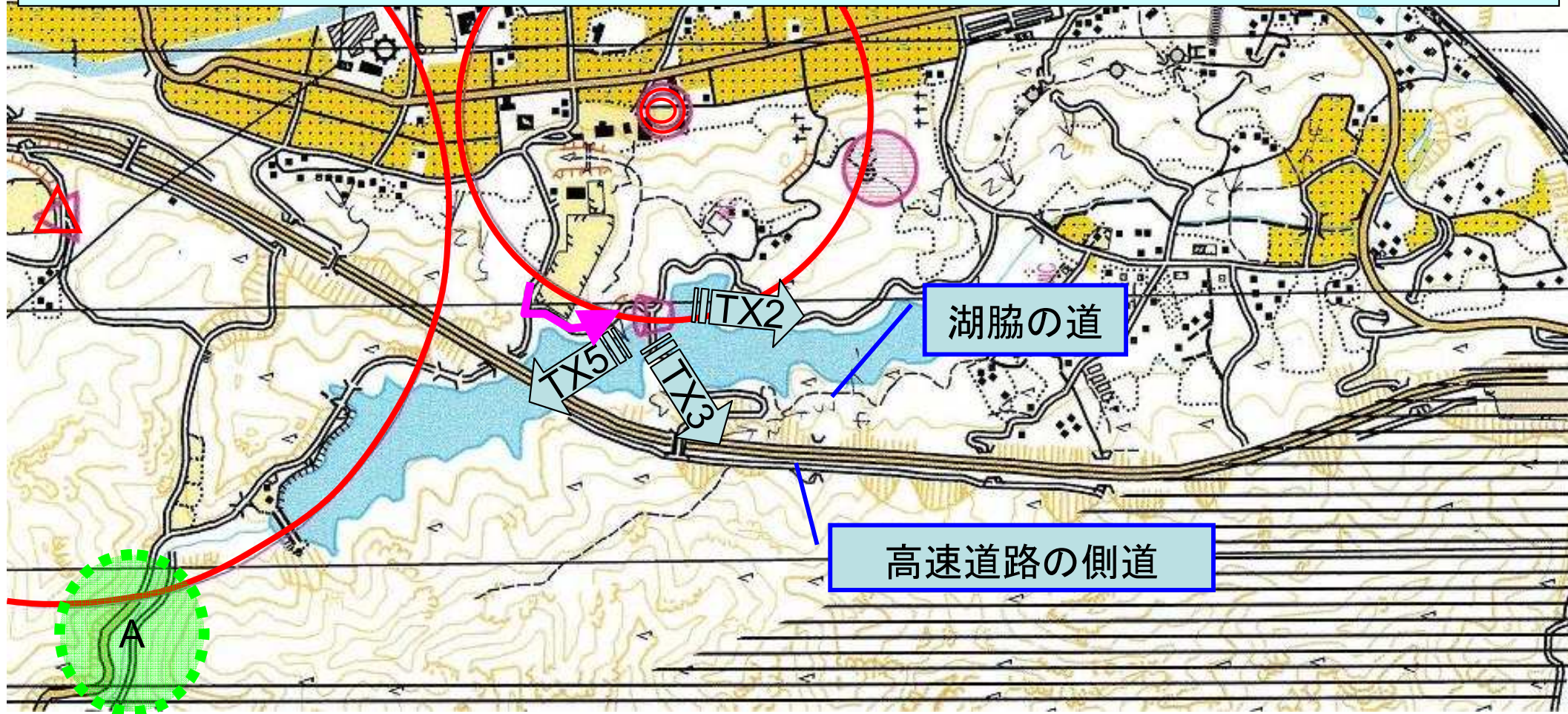
野球場の試合を横目で見ながら進むと、HさんたちがAエリア方面からやってきて山の入り口を探している。ええっこんなところに？スタート円とゴール円の狭い間というギミックな場所だ。確かに今日だったらありうるかも。でも何番のTX？そのうちHさんたちは給水所へ向かった。やっぱり違ったのか。

今回、自分はTXの全体配置をいまだ全く把握できていない。

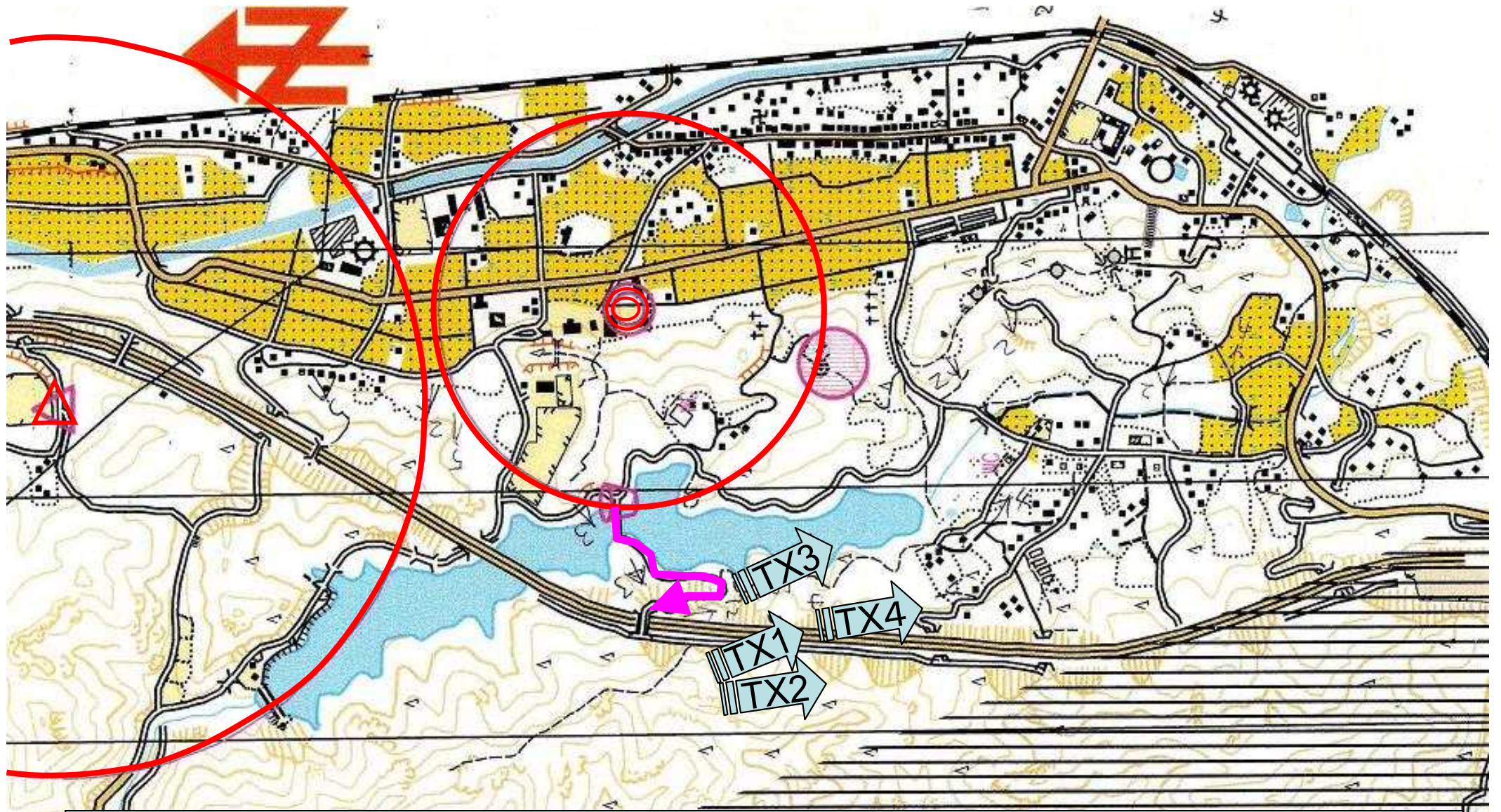


### ⑤給水所

給水所手前で方探すると、TX5はAエリアで、TX3は比較的強く橋向こうで、高速道路の先かもしれない。TX2はもっと南の方だ。次の判断ポイントは湖のわき道を南下するか、高速道路の側道を南下するかの判断だ。この段階でTX5のゲットはあきらめる。



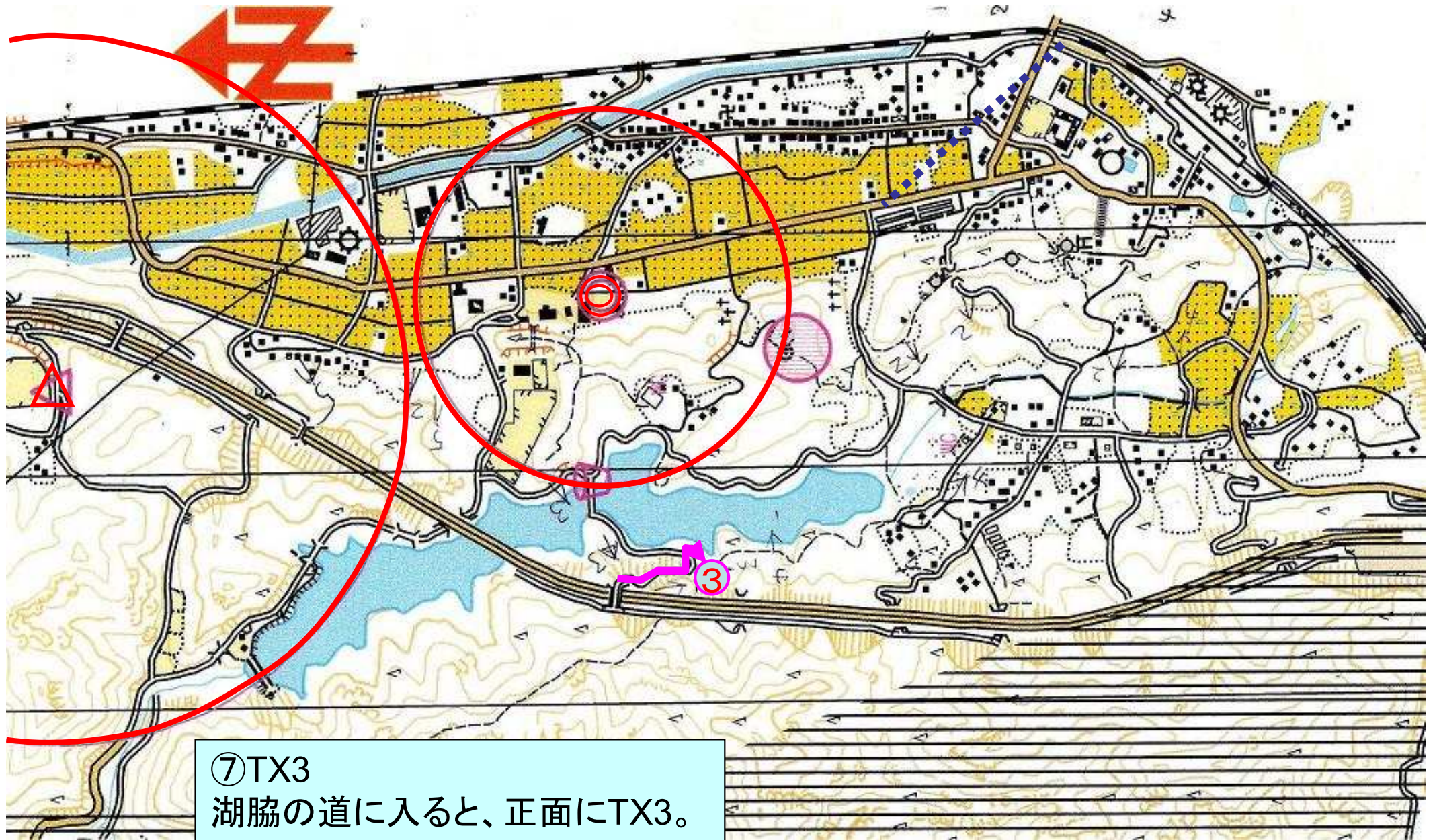




### ⑥ 高速橋の脇

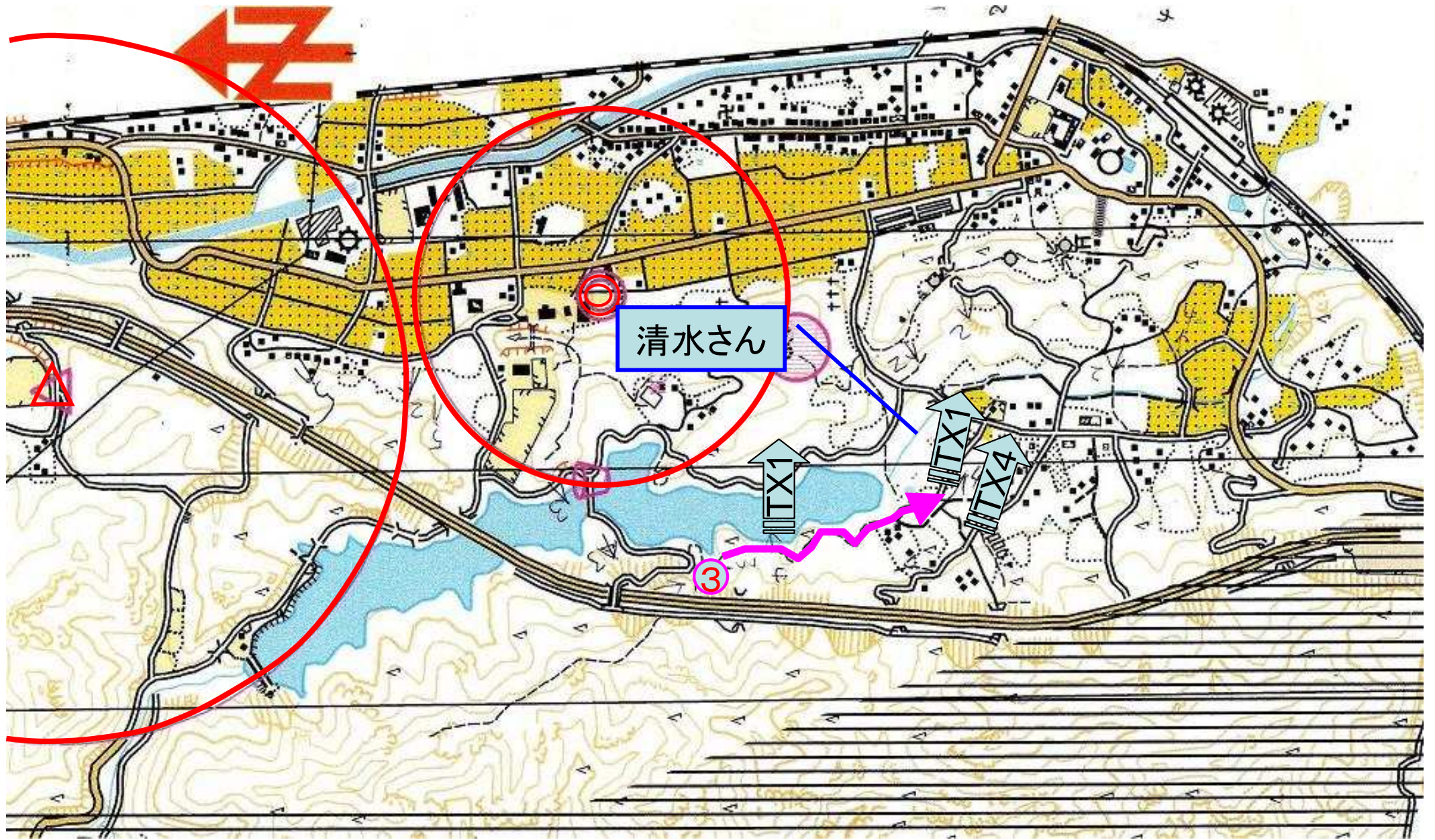
見晴らしの良い高速道路の橋の上からちょっと脇にずれて金属の影響が少ない場所で、今日はじめてのまじめな方探をする。TX1, 2, 4は同方向で、TX4が最も弱い。TX3は比較的強いが、湖のわき道を進んだ位置である模様。従って、湖脇の道に戻って進む事にした。





⑦TX3  
湖脇の道に入ると、正面にTX3。  
えっこんな近くにあったの？いつも  
もの機種と感度が大きく違うよう  
だ。TX3ゲット。

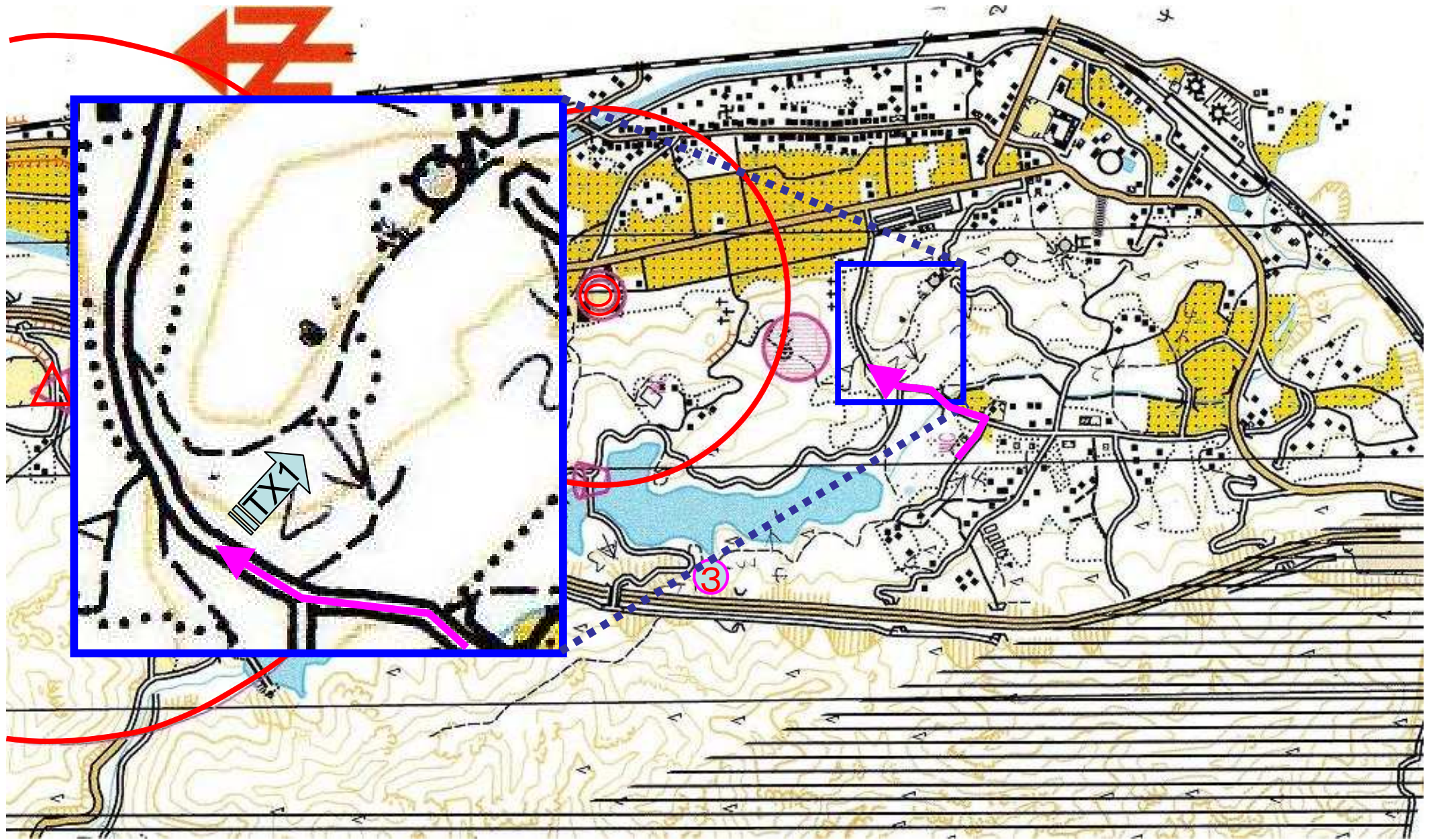




### ⑧WC

湖の端まで来た。清水さんが下の広場で待機している。何番を待っているのだろう。TX1が鳴く。対岸の山の方だ。山に上がる道を地図で探すが、適切な道が無い。

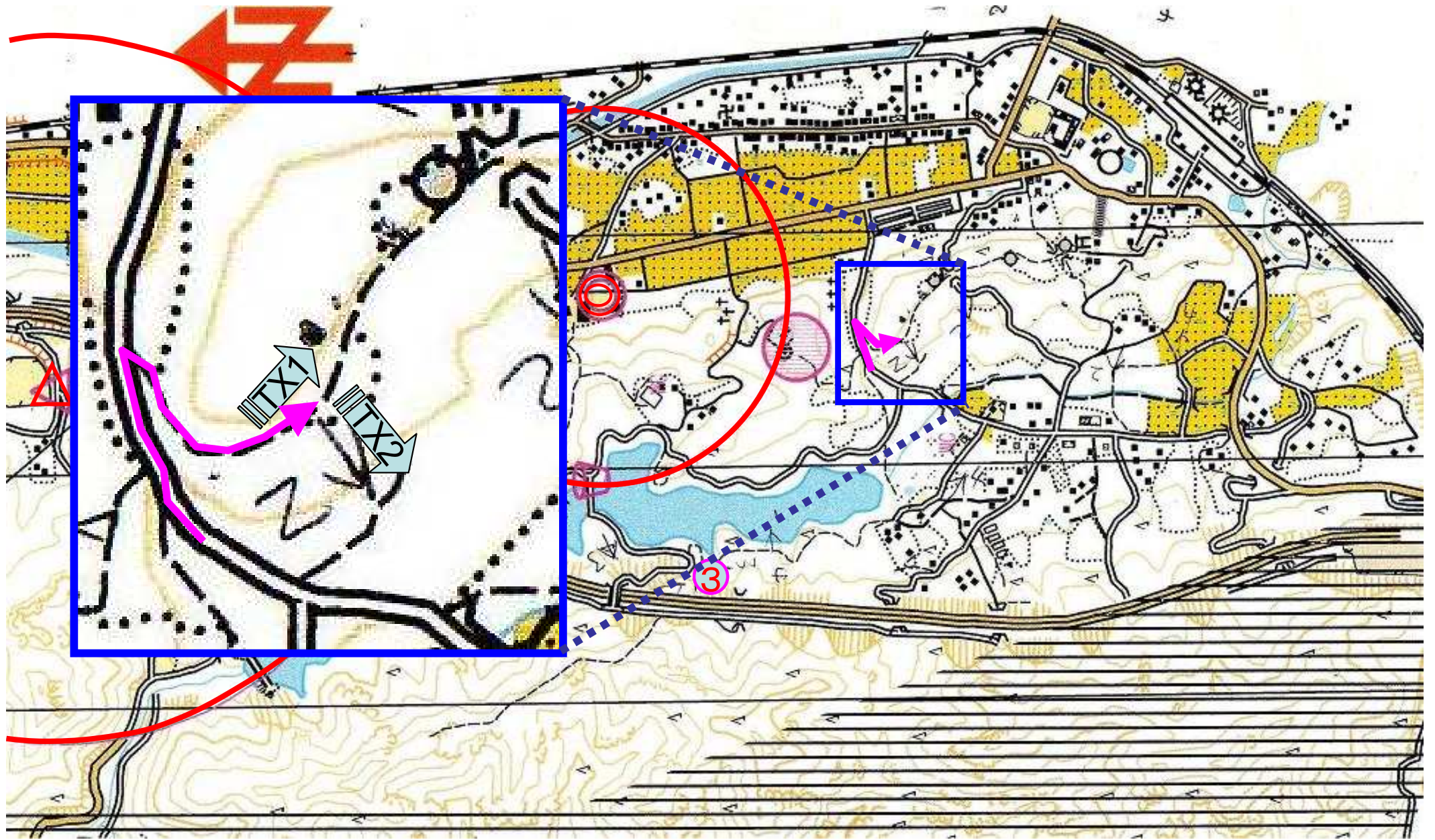




### ⑨山脇

尾根道に行くことを念頭に山脇まで進む。途中石川さんを始めとして5人くらいの人とすれ違う。一体どういうルートでここまで来たのだろうか。山脇でTX1を聞く。やはり山の上だ。安心して尾根道の上り口を探して登り始める。

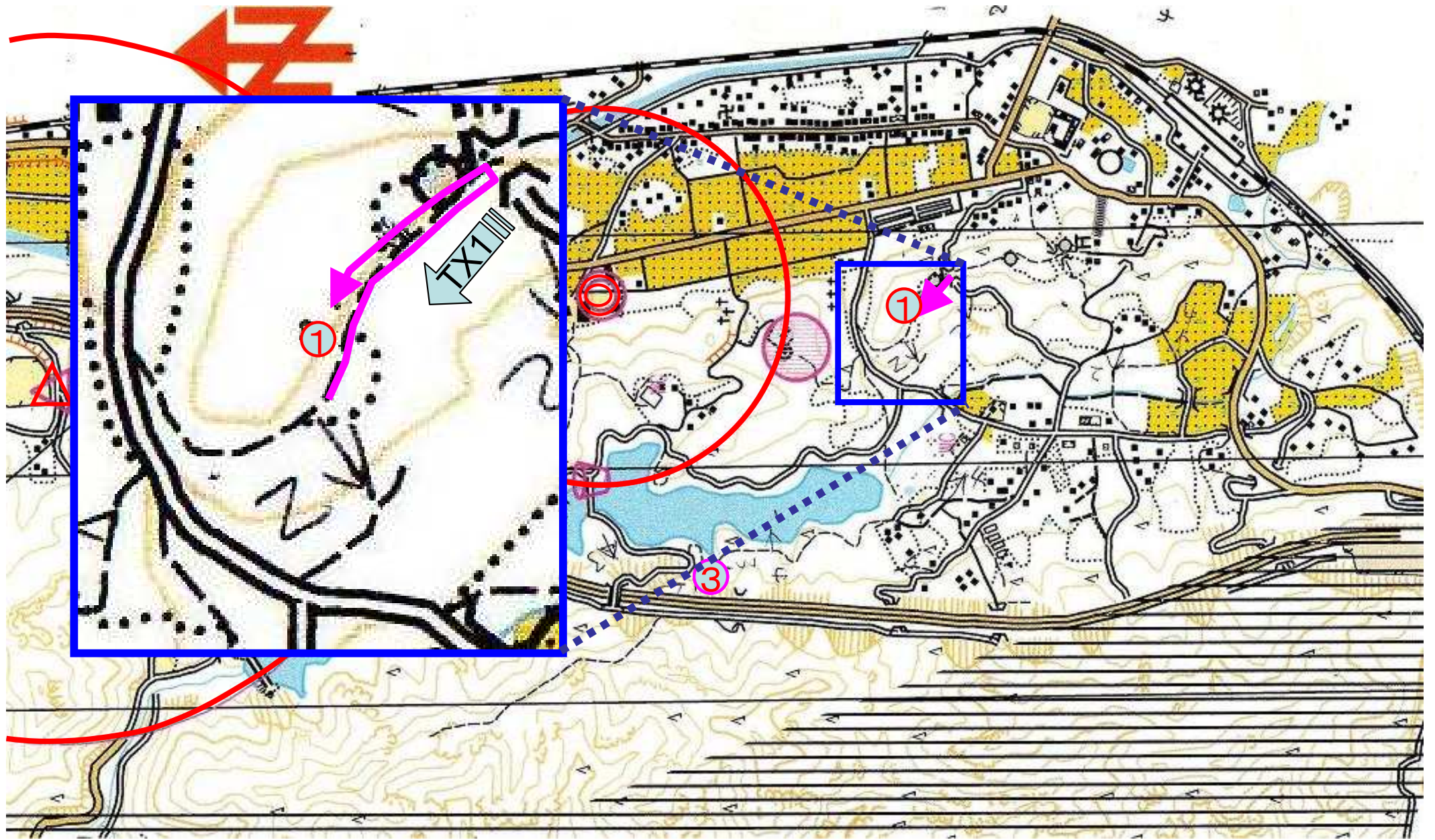




⑩畑

尾根道をどんどん進む。TX1が鳴く。尾根道を進んだ方向だ。しかし、こんなに進んでよいのだろうか。この分だと神社から400m圏内に入ってしまう。ということは神社には無いということか。畑に出たところで停波。

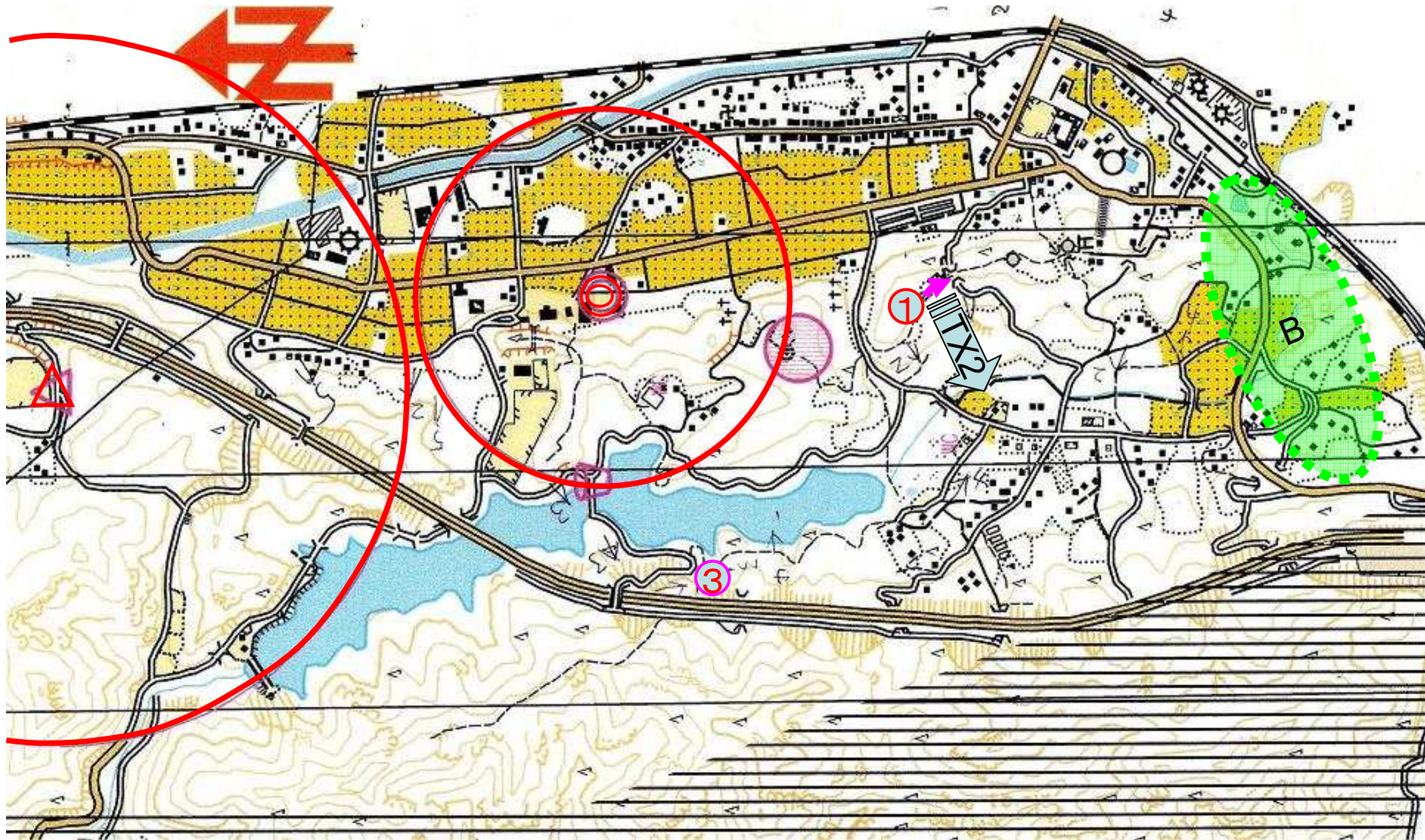




### ⑪TX1

キョロキョロしながら進むがTX1はない。道に生えている草の露がつめたい。ということはあまり人が通っていないということか。車道のところまで来たところでTX1が鳴く。後ろだ。距離はあまり無いはずなのでダッシュする。みるみる強くなる。TX1ゲット。

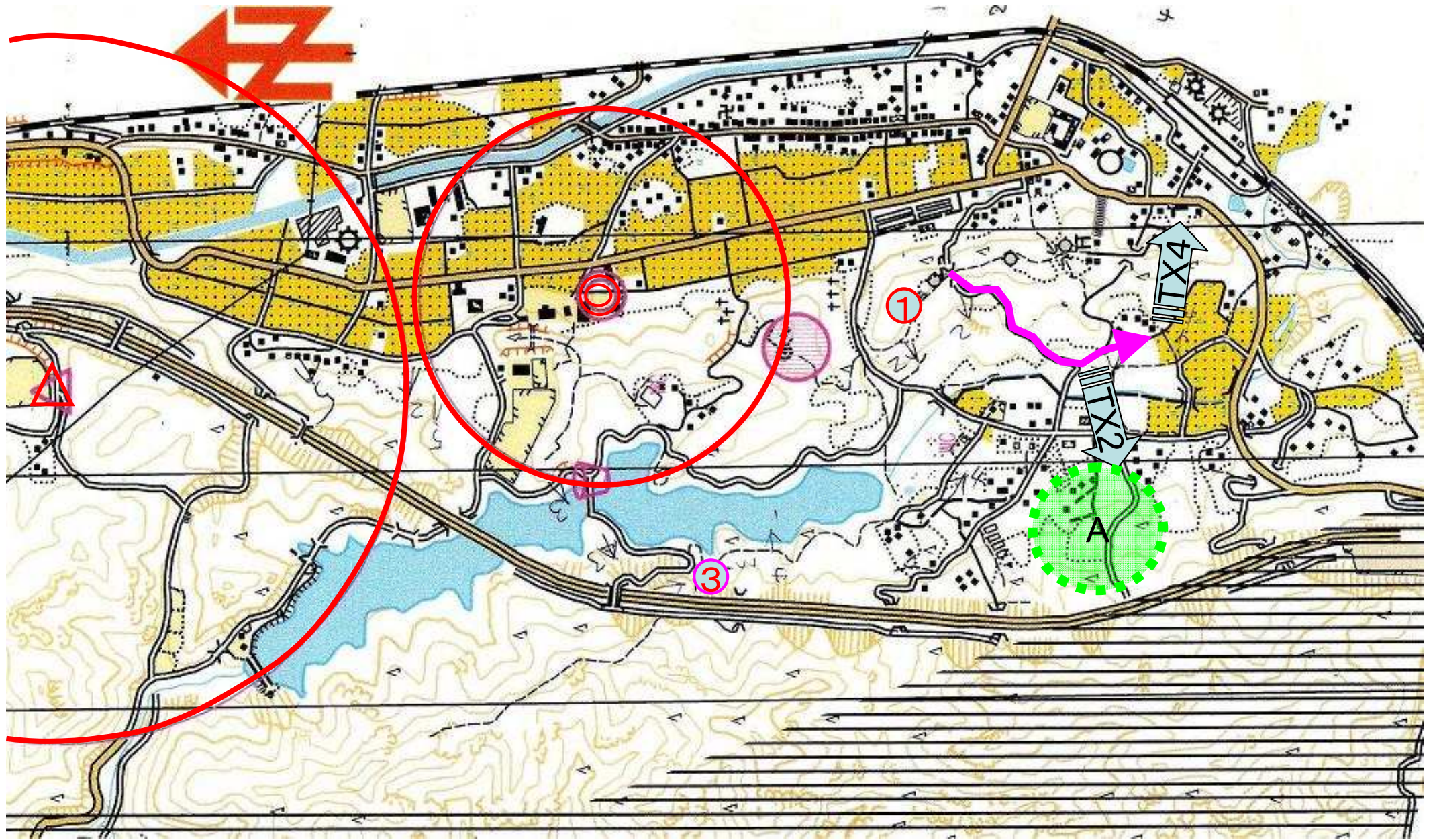




## ⑫車道

TX2が比較的強い。TX4は神社よりもっと先のBエリアの可能性もある。このまま山道を進んで道がなくなる危険性もある。安全策をとって、車道をTX2方向へ降りることにした。





⑪畑2

TX2はAエリア付近のようだ。TX4はやはり神社の山だ。山の南側の可能性も捨てきれないので山を左回りにまわる安全策をとる。

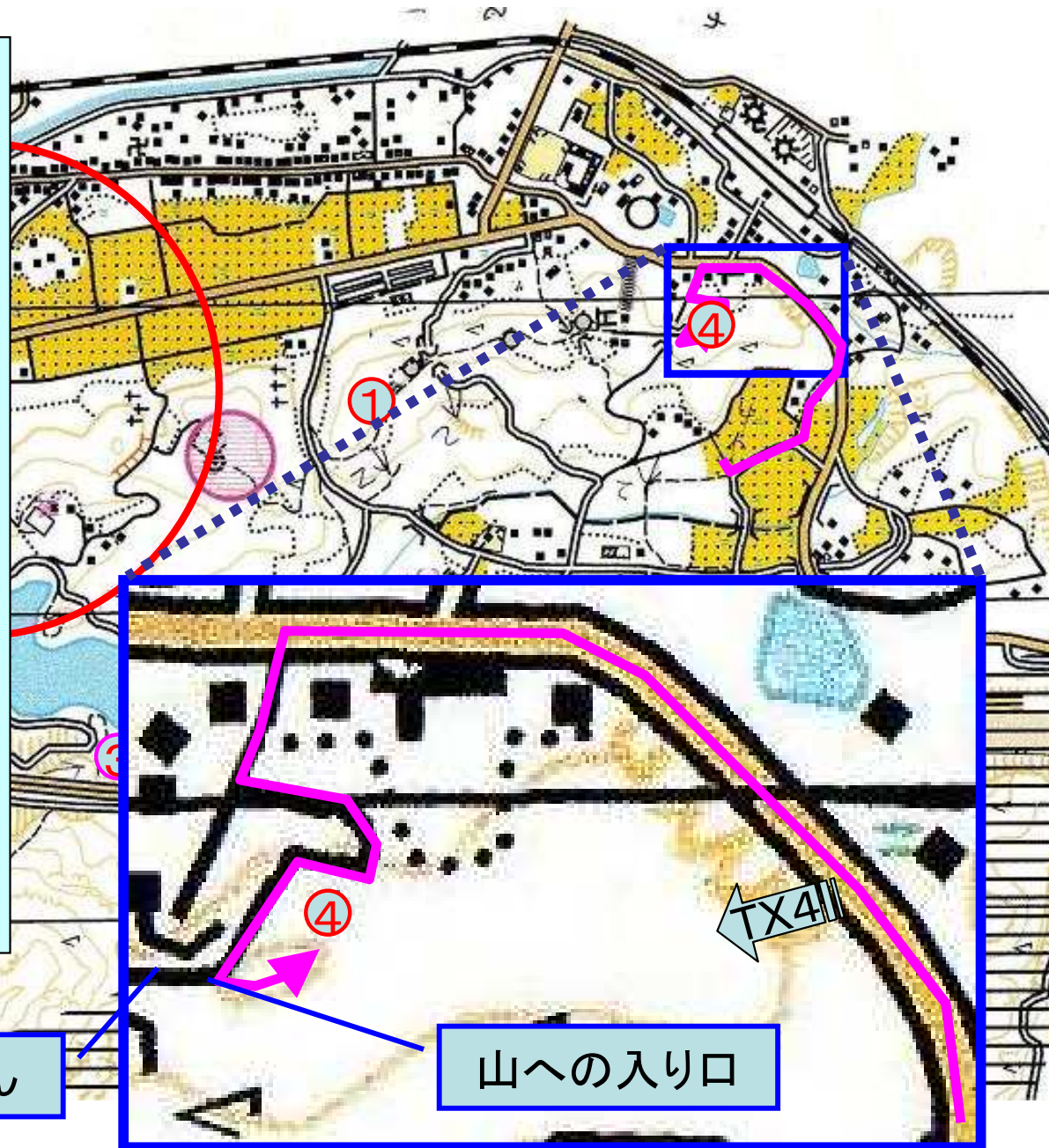


## ⑫TX4

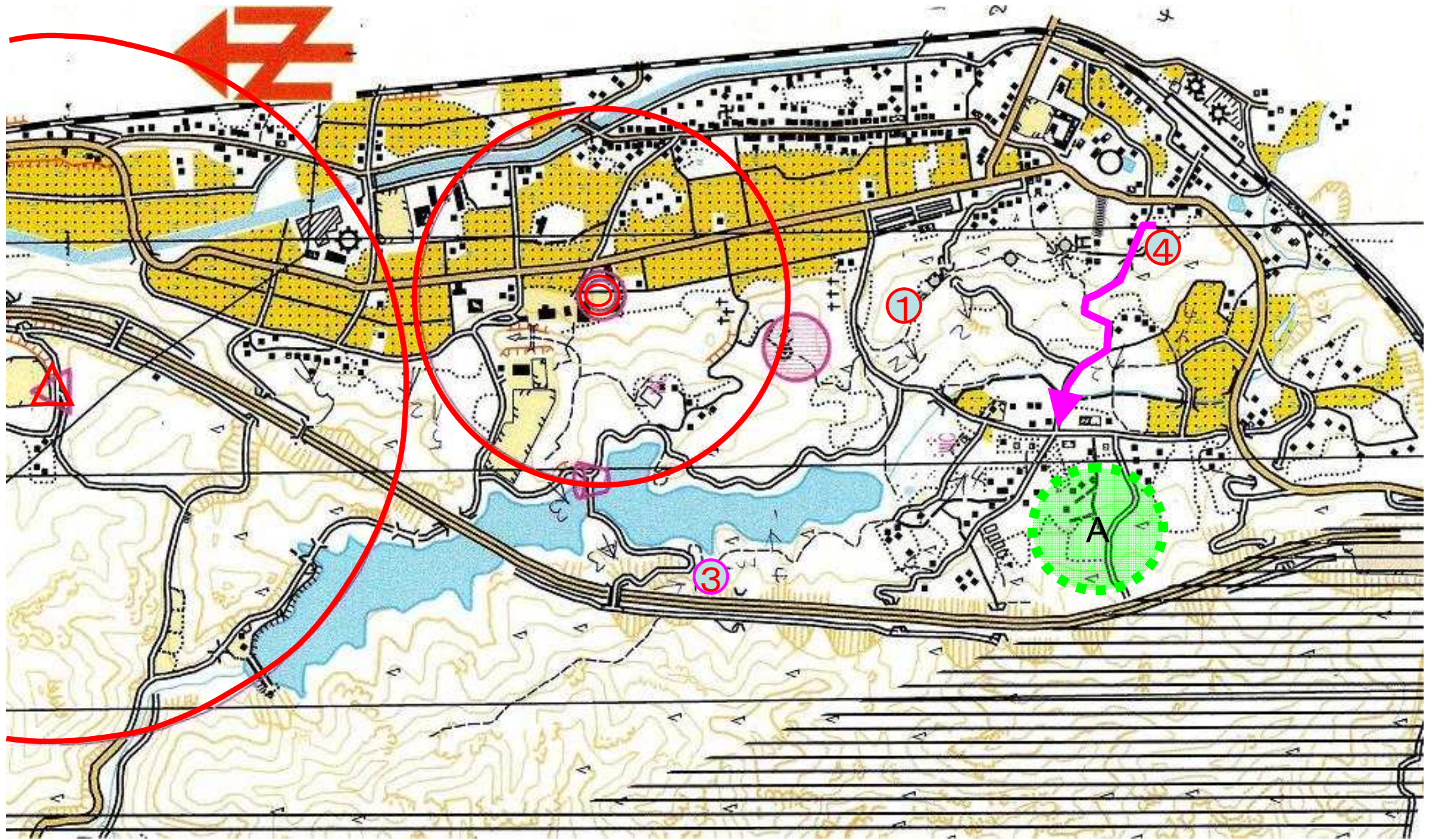
山の南側で山上方向を示す。TX4は山上と確定。丸山さんとすれ違ったあと、左折して曲折道路を登る。TX4が鳴く。山上方向だ。見ると競技者が2人、水を飲んでいるのが見える。あそこか。坂をさらに登っていくとゲット直後の三村さんたちがTX1方向に走っていくのが見える。山への入り口きたところで小倉さんがTX1方向から来て山へ突っ込んでいく。また小倉さんに先を越された。小倉さんはチェックの後、一瞬にして水を飲んでいる。まるでマラソン選手の給水ポイントを見ているようだ。TX1ゲット。

走り去る三村さん

山への入り口



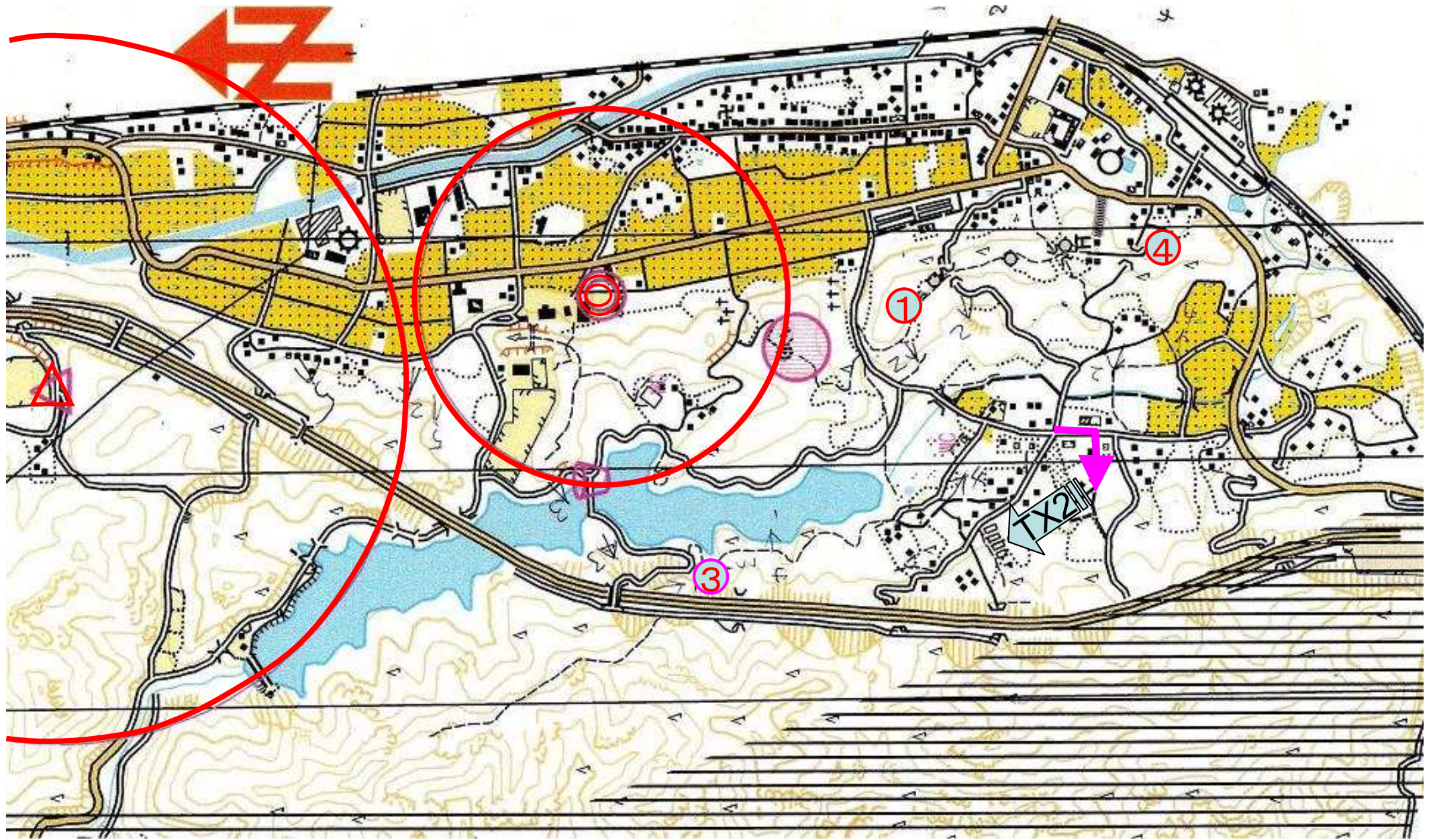




⑬右か左か

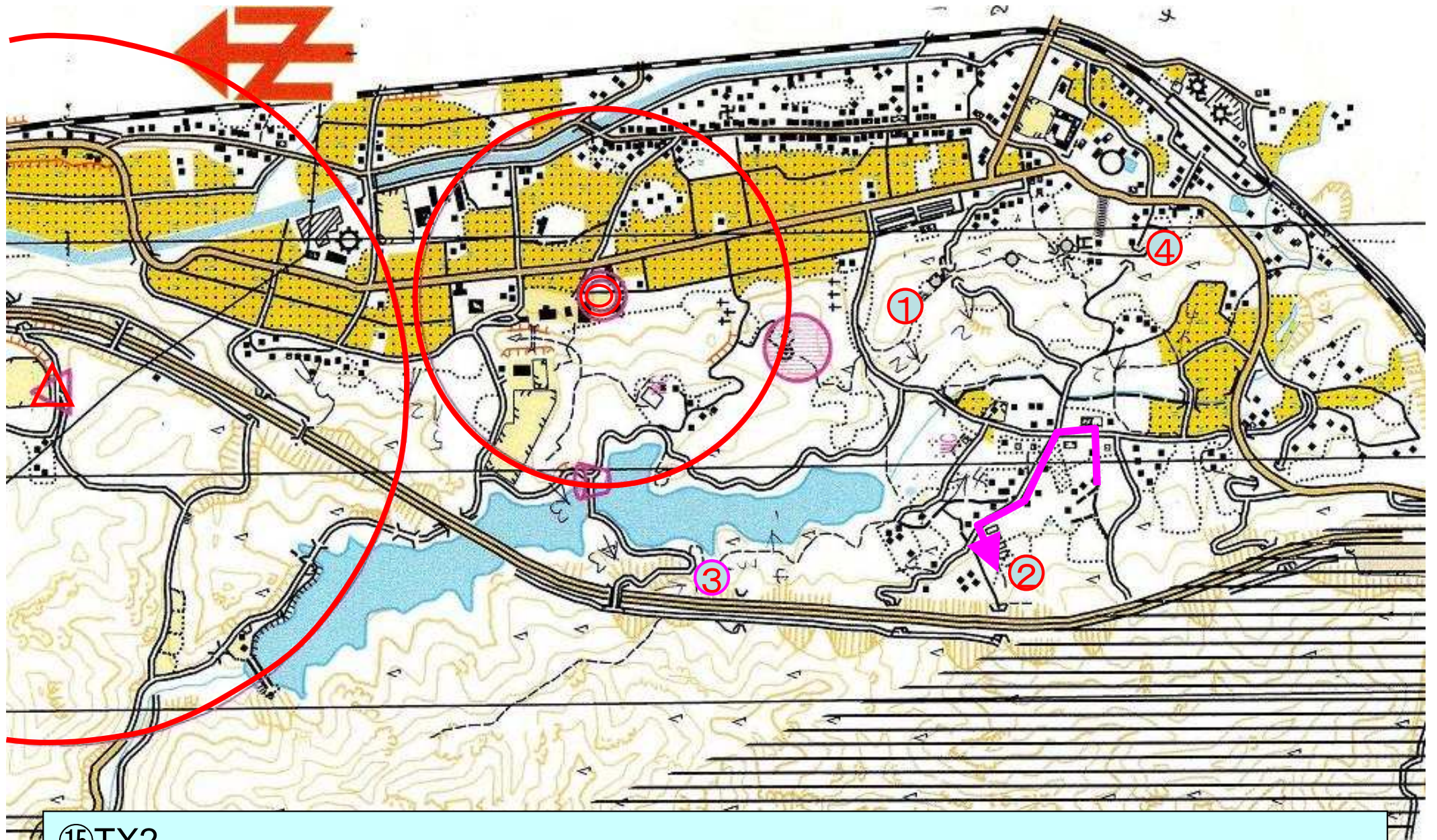
山をおり、TX2へと向かう。分岐で左右の判断。ここでTX2が鳴くのを待ちたいが、角度が狭いので、判断がつかない場合がある。それは最悪。少なくともどちらであるかを確定するために、Aエリアに向かう。





⑭右だった  
TX2が鳴く。弱い。やられた。さっきの分岐を右だった。

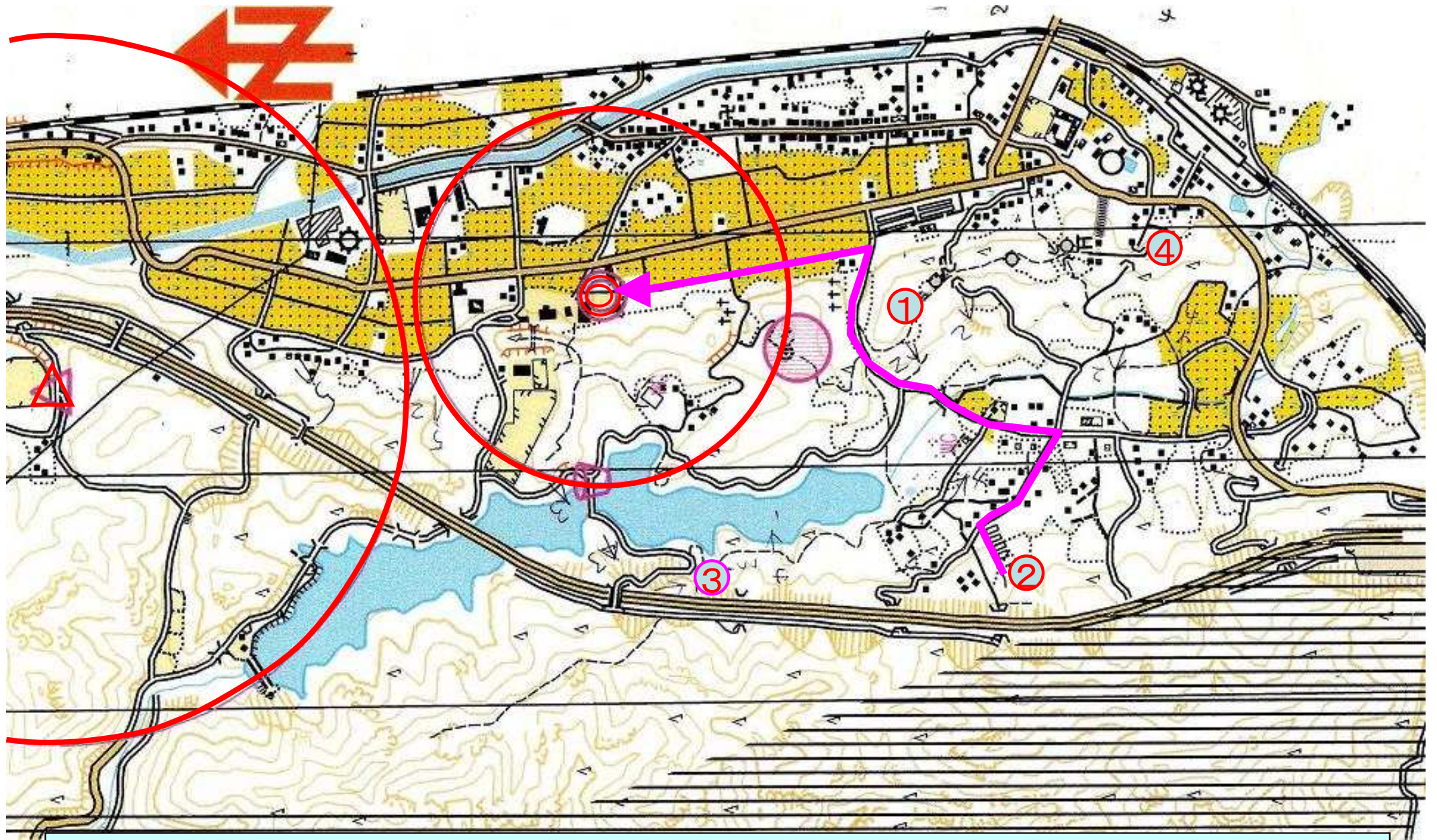




⑮TX2

ビニールハウスのところでTX2が鳴く。上方向かなと思った瞬間、上からニコニコしながら保坂さんが降りてきた。ここなのか。まだ弱いけどダッシュする。次第に強くなる。いい感じだ。TX2ゲット。こんなに近いとは思わなかった。



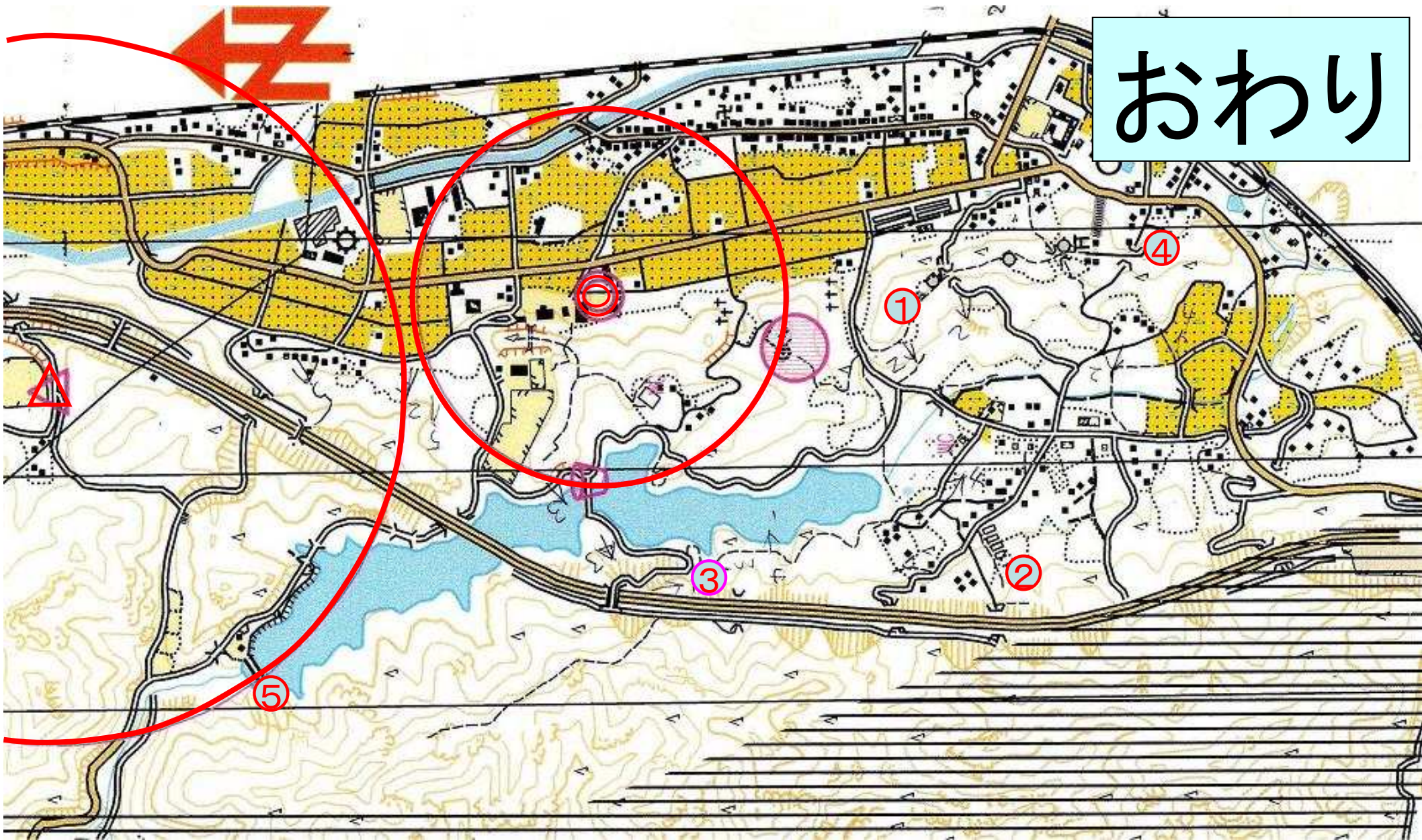


⑩ GOAL

やばい、タイムオーバーまで15分。ヒーコラなるべく走り、2分前にゴール。



おわり



推奨ルートは、⑤→③→②→④→①。みなさんはどうでしたか？



# 反省

◇受信機のチェックは当たり前だが重要。

◇今回は反射が多かったせいか全体把握が遅れた。結果TX5をあきらめた。(実際はゲットしに行っていたらタイムオーバーしていた)

◇その後の方探結果もかなり誤差が多い。

■WCまで来ていながらTX2が近いことになぜ気がつかなかったのか。

■TX1からTX4へ行こうとしなかったのは大きな失敗。

■TX1を行き過ぎた。手前で鳴いたときダッシュしていればゲットできていたはず。

■TX3はもっと遠くと思っていたが、たまたま目視ゲット

※■は距離感の問題(いつもトリグが違う)